



白バラ牛乳
大山乳業農業協同組合



酪農だより

あなたへ贈る「白の一滴、心の一滴」ー酪農家の心を食卓へー

特集

牛乳月間活動レポート2022

現場潜入

省エネ活動に取り組む製造部の現場

指導課通信

大山乳業農協からのお知らせ



牛乳月間活動レポート 2022



コロナ禍3年目 今年の白バラ牛乳月間

コロナ禍の中迎える「白バラ牛乳月間」は、今年で3年目となりました。
皆さんは今年の牛乳月間をどのように過ごされましたか？

大山乳業農協では、SNSを活用した取り組みや、大山まきはみるくの里、カウイーのみるく館でイベントを開催したほか、牛乳月間に合わせ新たな白バラグッズを発売するなど、お客様に楽しんで頂ける様々な企画を準備しました。

また、6月16日(木)には、酪農青年部の「父の日に牛乳(ちち)を贈ろう!」キャンペーンとして、小前組合長、大山乳業青年部会部長の山下大介さん、職員2名が平井知事を表敬訪問しました。

小前組合長と山下さんは、平井知事へ飼料価格高騰にかかる経営安定対策の一環として、緊急支援事業を検討頂いたことへ、お礼の言葉を述べられました。

また父の日が近い事もあり、大山乳業農協から平井知事へ白バラギフトと花束、白バラグッズをお贈りしました。

白バラグッズのデザインは平井知事にとっても好評で、中でも「宅配専用」特選白バラ牛乳下シャツを平井知事とその場で開封して着てくださるなど、表敬訪問は和やかな雰囲気で行われました。

6月1日、
6月18日

カウイーのみるく館で牛乳月間のイベントを実施しました



「特選大山おいしい牛乳900ml」の特設コーナーを設置しました。また、お客様の骨の健康チェックや、1,000円分の商品購入で1回回せるガチャも行い、ガチャは子供にも大人にも好評でした。

6月4日～
6月5日

大山まきばみるくの里で営業課によるイベントを実施しました



お客様の骨の健康チェック、商品PRとしてアイスの配布等を行いました。イベントが開催された両日とも多くのお客様が来場され、イベントは大盛況で終了しました。

6月1日～
7月4日

大山まきばで「白バラ牛乳列車」が走行しました



今年も「白バラ牛乳列車」が走行しました！今年も白バラフルーツの貨車が新たに登場！例年以上にカラフルな貨車が、大山まきばを盛り上げました。

6月19日

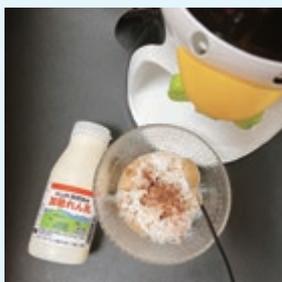
【宅配専用】特選白バラ牛乳Tシャツを発売しました！



白バラグッズ新商品「【宅配専用】特選白バラ牛乳Tシャツ」を大山乳業農協直営ネットショップにて期間限定で発売しました！白バラ愛をアピールするのにぴったりな1枚です。

6月1日～
6月30日

Instagram企画 白バラフォトコンテストを実施しました



今年もInstagramを使った白バラフォトコンテストを開催しました！今回も工夫を凝らした投稿を多く頂きました。今月号の酪農だよりの表紙はグランプリ作品、記事中の写真は左から準グランプリの2作品、1番右側はベストレシビに選ばれた作品です。ぜひご覧ください。



安定した工場稼働と商品配給のために 省エネ活動に取り組む 製造部の現場

大山乳業農協では、様々な製造機器を動かすために電力を、生乳の殺菌や製造ラインの洗浄などに用いる蒸気を作るためにLNG(液化天然ガス)を使用しています。

現在二ユーエスなどで盛んに報じられているように、不安定な世界情勢の影響を受け、燃料の高騰に歯止めがかけられない状況にあります。

そんな中、大山乳業農協では安定した工場の稼働と商品供給のため、省エネ活動に力を注いでいます。

今回の現場潜入では、製造部が中心となって行う省エネの取り組みについてお伝えします。

日夜動き続ける 工場設備での エネルギー削減



大山乳業農協の工場では日夜、大小様々な設備・機械が稼働しています。

時間の経過により老朽化していくこれらの機器は、定期的に新しい設備へと更新されていきます。

設備更新の際には、選定のポイントとして少ないエネルギーで稼働することができる高効率な機器であることが重視されます。

昨年更新されたボイラー設備では、殺菌・洗浄などに使用する蒸気を作る際、従来と比べ3%の運転効率向上に加え、詳細な運転状況が把握できるスコアシステムの導入により運転台数を最適化する事ができました。

これにより、必要な時に必要な量の蒸

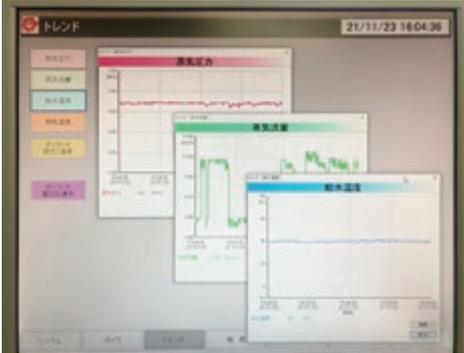
気を作る運転が可能となり、無駄な燃料消費を削減する事へとつながりました。電力消費の面では効率の良い運転が可能な空調機への更新、従来と比べ少ない電力で冷蔵庫を冷やすことができる冷凍機への更新など、より省エネな機器の導入が進められています。

また、工場各所の照明設備は長寿命・省電力のLED機器へと順次切り替えが進められており、現在のLED化率は51%となっています。

改善活動で省エネに貢献『アップデート』の取り組み

製造部では毎年『アップデート』と呼ばれる改善活動に取り組んでいます。

主な目的は、作業の効率化・省力化を進めコスト低減や作業者の負担減に繋げるためとされていますが、今年度はエネルギー需給状況のひっ迫を受け省エネの活動を重点的に行う事となりました。



[P4] 大山乳業農協 牛乳・ヨーグルト工場 / [P5 (上から)] LNG設備 / ボイラースコアシステム / 空調機更新のようす / LED化された事務所照明 / 節電を呼びかける表示

各チームは自部門の製造現場を再点検し、燃料や電力のムダを洗い出します。その後、無駄を排除するための改善を行い、省エネへと繋げていきます。

取り組みの中では、注意深く観察しなければ気付かないようなわずかな蒸気やエアリークの修理、不要な照明を細かく消すよう周知するための表示を行うなど、多岐にわたる改善が行われました。一つひとつはわずかな改善でも、それを積み上げることによって大きな成果へと繋がっていきます。

アップデートでは1年を通じてこの省エネ活動を継続し、工場全体のエネルギー消費削減に取り組んでいきます。

ちょっとした工夫で節電を家庭でもできる省エネ対策

家庭でも、電化製品や自動車などの利用方法を工夫することで省エネが実

践できます。

資源エネルギー庁の省エネポータルサイトより、家庭でできる省エネ方法をいくつかご紹介します。

エアコン

- ・ドア、窓の開閉は少なく
- ・レースのカーテンや、すだれなどで日差しをカット
- ・外出時は、昼間でもカーテンを閉めると効果的
- ・扇風機を併用。風がカラダにあたると涼しく感じます

冷蔵庫

- ・熱いものは冷ましてから保存
- ・冷蔵庫は詰め込み過ぎず適度なスペースを確保
- ・冷凍庫はぎっしり詰めたほうが効率的。保冷剤などでスペースを埋めましょう

自動車

- ・急発進、急停止を避けてゆとりのある運転を
- ・無駄なアイドリングはやめましょう
- ・不要な荷物はおろしましょう
- ・渋滞を避け、早めに出発しましょう

省エネの取り組みは、単に費用を減らすためだけのものではありません。地球温暖化の防止や限りあるエネルギー資源の確保など、環境保護の側面からも必要不可欠な活動となっています。大山乳業農協は白バラ商品を安定してお届けし、地球環境への負荷低減へと繋げていくため、省エネ活動を継続していきます。

〈参考資料〉
資源エネルギー庁省エネポータルサイト



オリジナルビブスを着用して取り組みました



清掃活動おつかれさまでした！



牛乳配布のようす



店頭には牛乳の消費を呼びかけるチラシも設置されていました

総務課レポート

八橋海水浴場（琴浦町）にて 環境保全活動を実施しました！

6月1日の牛乳の日、6月の牛乳月間に合わせて、一般社団法人 日本乳業協会のSDGsに関連した取り組み『全国一斉地域清掃活動にチャレンジ！』に大山乳業農協も賛同し、環境保全活動を実施しました。

各部署より15名が参加し、八橋海水浴場(琴浦町)のごみを拾うなど約1時間清掃しました。

今回の清掃活動は、牛乳月間の認知向上を目的の1つにしており、全国の会員乳業者・団体とともに全国各地で行われ、当日は日本乳業協会から提供頂いたオリジナルビブスを着用して清掃を行い、全国の乳業団体との繋がりも感じられました。

大山乳業農協は、これからも地域社会に貢献し、廃棄物の削減、環境に配慮した包材及び資材の使用等に努めるとともにサステナビリティ活動(持続可能性)に取り組んで参ります。

営業所レポート

京都生活協同組合「初夏の鳥取フェア」にて 牛乳の無償配布を行いました

6月11日(土)と12日(日)の2日間、京都生協店舗にて初夏の鳥取フェアが開催されました。

鳥取フェアでは2020年以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、店頭での試飲試食は中止となっており、昨年に引き続き、牛乳の無償配布を行いました。

中でもフェア前日の6月10日(金)にリニューアルオープンしたばかりのコープさかの店は、配布当日も多くのお客様で賑わっており、準備していた配布用のせいきょう牛乳200mlはあっという間に無くなり、鳥取フェア開催のお知らせや、せいきょう牛乳のPRを行いました。

お客様からは「我が家で牛乳を飲むなら『せいきょう牛乳』です。今回のオープンも楽しみにしていました」といった嬉しいお声も頂きました。

次回の秋の鳥取フェアは9月に予定されています。少しでも早く、新型コロナウイルスが終息し、秋の鳥取フェアが盛大に開催できることを願っています。



約2年ぶりに工場見学が再開します！



工場見学担当の2名（左から製造管理課 北野さん、田上さん）



マニュアルのファイリング例



尾吊りを実施している牛舎



カウトレナーを設置している牛舎

製造部レポート

牛乳・ヨーグルト工場の工場見学が再開しました

大山乳業農協 牛乳・ヨーグルト工場の工場見学が、約2年ぶりに7月1日(金)より再開致しました。工場見学は、新型コロナウイルスの影響により2020年3月から休止しており、再開にあたり昨年度見学ロビーのリニューアルを行ったほか、WEBで見学予約を受け付けるシステムも導入しました。また、ご来場頂いたお客様に安心して工場見学をお楽しみ頂けるよう、様々な感染症拡大防止対策を実施しています。

まず、手指消毒液の設置箇所を増やし、見学時に使用する机や椅子、施設内の手すりなどの消毒を徹底。さらに、空調機械に除菌フィルターを設置することで十分に換気が実施され、見学施設が常にクリーンな状態となるようにしています。

休止前は、来場者年間1万人を達成し非常に人気だった工場見学。感染症拡大防止に取り組みながら、コロナ禍以前の盛り上がりを取り戻せるよう、新たな見学担当者2名が明るく丁寧なご案内で、楽しい工場見学に努めて参ります。皆様のご来場、お待ちしております。

指導課レポート

令和4年度の白バラ認証 巡回審査がスタートしました

5月31日(火)から6月17日(金)にかけて、酪農家の皆様の牛舎を巡回させて頂きました。酪農家の皆様には、お忙しい中ご対応頂き、ありがとうございました。

今回は、総合企画課の職員も巡回に同行し、広報担当者が生産現場の様子や酪農家さんの努力を肌で感じる取り組みが行われました。

令和4年度から、審査項目に「飼養衛生管理マニュアルの作成と周知徹底」が追加され、マニュアルの上手な保存方法を検討されている方が多いように感じました。そこで、しっかりファイルに閉じておられた琴浦町の酪農家さんをご紹介します。ご参考にして頂けたらと思います。

また、特に繋ぎ牛舎で牛体の汚れに大きな差がありました。牛体がきれいな牛舎は、やはりカウトレナーや尾吊りをしっかりされておられました。

牛体がきれいになれば、搾乳時の清拭にかかる時間も短縮できますので、ご興味のある方は気軽に指導課職員にご相談ください。

指導課 通信

今月のトピックス

・今年も暑熱対策を万全に！

今年も暑熱対策を万全に！

昨年から鳥取県と大山乳業農協では暑熱対策プロジェクトを立ち上げ、暑熱対策マニュアルの作成と配布、ヒートストレスメーターの配布などを実施致しました。

今年も暑熱対策プロジェクトを4月に立ち上げ、まずは昨年実施した暑熱対策の優良事例をマニュアルとして作成し全戸に配布させていただきました。また、本年は自給飼料生産支援プロジェクトも同時に実施し、高騰する飼料に対応するため自給飼料収量アップや副産物飼料(おからなどのエコフィード)の給与を検討すること



図-1

になりました。今回は暑熱対策試験として牛舎にスポットクーラーを設置しましたので紹介致します。今回設置したAREA空調機とは、クボタ空調が販売している工場や倉庫など広範囲な場所を冷やす目的で設置するスポットクーラーです。近年の猛暑では牛舎に設置した換気扇だけでは熱風を送るだけになってしまい、何とか牛の体温を下げる方法がないか模索していました。そんな時



図-2

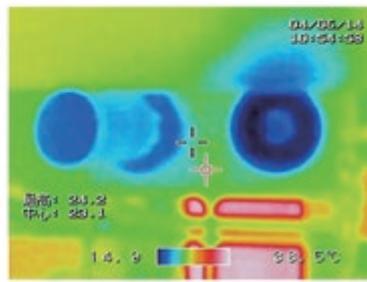
設置状況

に、体育館や製造工場などで利用されているスポットクーラーAREA空調機(図-1)を知り、牛舎において有効か試験をすることになりました。設置状況の図-2を見ると、試験機は室外機と一体となっており、台座に載せてあるため大きく感じますが、冷気が出る部分は横150cm×高さ67cm×幅35cmです。電力は3相200Vが必要ですが、試験時にはトラクターを動力にした自家発電機を利用しま

図-3 牛舎における AREA 空調機試験

- ・設置は牛舎入口、吸気側に設置した。
- ・高さ150cm程度の架台に載せた。

サーモ写真では冷気ははっきりと分かる

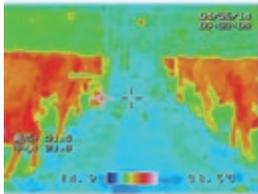


した。試験に協力していただいた牧場は繋ぎ牛舎で60頭規模でしたが、従来の換気扇も併用することとし、外気を遮断するために入気と排気部分を開放し横の窓やカーテンは閉めて実施しました。入口部分のサーモ写真(図-3)では、AREA空調機から冷気が出ているのが分かります。試験は午前10時から12時の短時間でしたが、冷気を入れる前と後では以下の点で差が出ました。

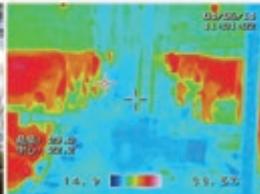
試験結果 1

(温度)

・最高温度は-2度となった
9:30頃のサーモ写真



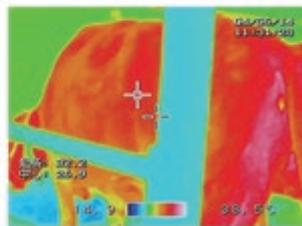
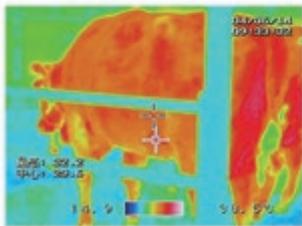
・冷気が下に溜まる様子
11:30頃のサーモ写真



試験結果 2

(牛体表面温度)

・A R E A空調に最も近い牛の体表面温度は-3度となった



試験結果 3

(湿度)

・除湿効果もあり1時間の運転では
ヒートストレスメーターでは湿度が-3%程度となった



・国事業の暑熱対策補助対象とはなりません。
今回試験にご協力していただいた、エネサーブ株式会社様、リバースファーム様、東伯農業改良普及所様には紙面を借りてお礼申し上げます。導入にあたっての詳細は指導課までご相談下さい。

【室温を下げる効果】

試験結果1より、サーモ写真による同じ場所での室温の最高温度は2度下がり、試験開始から約1時間後には冷気が下に溜まることが分かりました。

【牛体表面温度を下げる効果】

試験結果2より、空調機に1番近い牛の体表面温度は3度下がることが分かりました。

【除湿効果】

試験結果3より、牛舎中央にある

ヒートストレスメーターでは湿度が3%低下しましたが、室外機からは牛舎内の湿気がとれる様子が分かりました。

本試験にあたり、牛舎には温湿度を定期的に計測する自記温湿度計を牛舎手前、中央、奥の3ヶ所に設置しました。それぞれ時系列で温度と湿度をみると温度は牛舎手前から順に下がり始め、逆に湿度は奥から下がり始めることが分かりました。今回の試験

で、スポットクーラーも暑熱対策として活用できることが分かりました。

【導入にあたっての留意点】

・牛舎がある程度密閉できることが必要です。(開放型の牛舎は不可)

・牛舎内の埃などで吸気部分が詰まることを考えられますので、吸気部分を外に出す必要があります。

・冷気を対流させるためには既存の換気扇との併用となりますが、換気扇の風上に設置する必要があります。

・電気代は8時間利用で4〜5万円/月程度です。

自民党酪政会緊急総会へ酪農政治連盟が要請

自民党酪政会は6月8日(水)午前、飼料をはじめ生産資材高騰により酪農家が厳しい状況にあるとして緊急総会を開き、全国の酪農家が構成される酪農政治連盟から意見聴取を行いました。意見聴取には、全国から60名が参加し、鳥取県酪政連の中央委員として、大山乳業農協の亀田常務が参加されました。

酪政連の佐藤哲委員長は「生産コスト上昇が限界を迎えており、このままでは日本に酪農家がなくなってしまう。」と強調し、宮農継続に向けた支援を要請。自民党議員からは乳価の期中値上げを訴える声が噴出しました。

酪政会の森英介会長は挨拶で、酪農家が直面している最大の課題は飼料価格の高騰と需給緩和だと指摘し、課題解決に全力を尽くす考えを示され、農水省の森畜産局長は「量販店や販売事業者に対する働きかけを含め、適正な価格転嫁に取組んでいきたい」と強調されました。



会場のようす

第15回 食品衛生「手洗い」

コロナウイルス感染症が流行してから、手洗いが以前に増して徹底されるようになりました。

みなさんは手洗いされていて、きちんと汚れが落ちているかどうか、気になったことはありませんか？ちなみに、私は気になるタイプです。

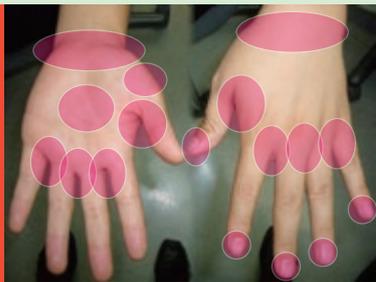
目に見える汚れであれば、落ちているかどうかわかりやすいのですが、目に見えない汚れが落ちているか、洗った後に手をいくら見てもわかりません。

製造工場でも手洗いは基本中の基本であり、汚れが落ちていないと、いくら消毒しても効果は落ちてしまいますので、とても重要です。

手洗い講習をすることがあるのですが、そのときは疑似汚れ(汚れに見立てた透明なジェル)を使います。疑似汚れを手塗りいつもの手洗いをし、洗った手を特殊ライトで照らします。洗い残しがある場合、そこが光るようになっていて、自分の手洗いの弱点を知ることができます。

ちなみに洗い残しがよくあるのは、指先(爪)や手のひら、指の間、手首です。少し気を付けるだけで、汚れ落ちが違いますので、みなさんも手洗いの際は参考にしてみてください。

汚れが残しやすい場所



給食で年に一度飲めるのが楽しみでした！



みなさん、こんにちは。この春入組した市乳課の松本です。私のオススメは白バラコーヒーです！幼い頃から母の影響でコーヒーが好きでしたが、苦いコーヒーは飲むことができませんでした。そんな私でも美味しく飲むことができる、白バラコーヒーの味と甘さが好きです。今ではお店で見かけると、つい手に取ってしまいます！白バラコーヒーは昔も今も大好きな商品です！

2022
年度

牛乳・乳製品利用

料理 コンクール

1名様 最優秀賞
2万円相当の賞品

1名様 優秀賞
1万円相当の賞品

8名様 優良賞
5千円相当の賞品



作品集
募集

あなたならではの
オリジナル作品をお待ちしています！

応募作品について オリジナルの料理・菓子・デザートとする

応募資格

- 高校生以上の一般消費者 ※調理師等料理を職としている方は除く
- 作品は未発表のオリジナル料理とする

審査基準

| 項目 | 細目 | 内容 |
|-----|------------------------------|--|
| 普及性 | 料理のしやすさ、アレンジ キッチン道具、材料の入手 | 手軽に作れる、短時間仕上げ、ちょっとした工夫で色々に対応、使用する道具・器具が一般的、全国どこでも簡単に入手 |
| 獨創性 | アイディアの斬新さ | 料理内容の新規性、創意工夫 |
| 味覚 | 美味しさ | 毎日食べても美味しい味、なじみやすい |
| 利便性 | 牛乳・乳製品の使用 | 調理特性の活用 |
| 総合 | 全体的評価 | 栄養バランス、安全性、適量性、盛り付けの美しさ |

選考方法

書類選考…応募の中から作品10点を選出、県大会出場者を決定
県大会…日時:2022年10月2日(日) 場所:鳥取短期大学調理実習室

応募締切

2022年
8月31日
(当日消印有効)

応募用紙の送り先

〒689-2393 鳥取県東伯郡琴浦町保37-1
鳥取県牛乳普及協会
[牛乳・乳製品利用料理コンクール]係まで
TEL:(0858)52-2212

牛乳・乳製品利用技術競技会 主催/鳥取県牛乳普及協会 後援/大山乳業農業協同組合

私のオススメ



大山乳業農業協同組合 からののお知らせ

D a i n y u I n f o r m a t i o n

理事会だより

理事会にて次の議案が決議されました

6月20日提出議案

- 第1号議案 四半期監事監査指摘に対する回答について
- 第2号議案 5月末経営検討について
- 第3号議案 固定資産の取得について
- 第4号議案 各種規程の設定・一部変更について
- 第5号議案 夏季一時金について

直売所カウィーのみらく館からののお知らせ

今年の年末まで使える！
ソフトクリーム
回数券販売
数量限定100枚
1個あたり50円お得
6枚1纏り：2,100円(税込)
販売日7月21日(木)～8月21日(日)
売り切れ次第販売終了となります

第24回大山まきば祭り 中止のお知らせ

今秋に予定しておりました「第24回大山まきば祭り」につきまして、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、感染予防の対策が困難であると判断し、開催中止と致しました。

開催を楽しみにしておられた皆様には大変申し訳ありませんが、何卒ご理解いただきますようお願い致します。

新商品発売について

菓子新商品のご紹介です

大山バタークッキー

7月30日新発売

大山バターをふんだんに使用したクッキーです。アーモンドプードルを使用し、クッキーをしっかりと焼き上げることで、風味良く仕上げています。



(10枚入)

おもたせさん

7月30日リニューアル発売

「大山バタークッキー」の発売に合わせて、「おもたせさん」がリニューアルすることになりました！セット内容のうち「白バラバターサブレ」を「大山バタークッキー」に変更します。新しくなった「おもたせさん」をぜひご贈答やご進物にご利用ください。

【旧】セット内容

- 白バラバターサブレ×8枚
- 大山みるくマドレーヌ×3個
- 酪みるくまんじゅう×5個

↓変更

【新】セット内容

- 大山バタークッキー×8枚
- 大山みるくマドレーヌ×3個
- 酪みるくまんじゅう×5個



■家には白バラコーヒー、白バラフルーツをいつも常備しています！期間限定乳飲料も美味しいので、いつも楽しみにしています！
(鳥取県)

■「白バラ」と書かれている商品にはついつい手が伸びちゃいます！シュークリームやアイスなどスーパードで見かけると買っちゃいます！濃厚で美味しいです！
(広島県)

■白バラ牛乳バーに出会って、またひとつお気に入りのアイスができました。これからも美味しいアイスを楽しみにしています！
(東京都)

■大きな瓶に入った牛乳はとにかく美味しい！高速道路のサービスイリアで良く購入しています。もちろん白バラコーヒーも買っていますよ。
(大阪府)

■いつも応援しています！宅配でヨーグルトを頼んでおり、夫婦で毎日頂いています。どこよりも美味しくてあきないです。毎日ありがとうございます。
(鳥取県)

■子供の頃から給食で白バラ牛乳を飲んでいました。自分が親になった今は子供が喜んで飲んでくれます。これからも美味しい製品をたくさん作ってください！
(鳥根県)

ホームページ
からの
お声



酪農専門誌「デーリイマン」に ファーム山下(大山町)が紹介されました

酪農の飼養管理技術と経営の専門誌「デーリイマン」の7月号にてファーム山下(大山町)の山下正太さん、大介さん一家が紹介されました。

今回は、「らくのう一家の生活」と題した特集記事で、「つくれるものは自分でつくる、なおせるものは自分でなおす」をモットーに酪農に取り組まれている山下さん一家に密着されています。誌面では、家族で力を合わせて建てた牛舎へのこだわり、そして今後の展望などを正太さん、大介さんのそれぞれの視点で語られています。



山下さん一家が紹介されている誌面のような

編集後記

2019年に始まった「白バラ認証制度」は今年で4年目を迎えました。消費者の方から「この牧場の牛乳を飲んでみたい」と思って頂けるような取り組みを、これからも目指していきます。

組合の公式SNSアカウントでも情報発信中!!



twitter



Facebook



Instagram

大山乳業農協ではホームページだけでなく、ソーシャルメディアを活用した情報発信も行っています。ぜひチェックしてみてください!



YouTube

酪農だよりに関するご意見ご感想は大山乳業農協
お問合せフォームからお寄せください
QRコードからもメールアドレスを取得できます▶



白バラブランディングチームが 京都生協様との意見交換会に参加しました

5月31日(火)、大山乳業農協 白バラブランディングチームの4名が、京都生協様とのブランディング意見交換会に参加しました。

意見交換会では、これまでのブランディング活動の報告や、お互いが抱える課題について意見を交わし合うことで、多くの気づきが得られました。

今回の意見交換会で、京都生協様と大山乳業農協の「繋がり」を改めて感じることができました。

京都生協様と大山乳業農協とのブランディングを通じた交流は、これからも続いていきます。



お互いにとって学びの多い会になりました

あの日・あの時

大山乳業「酪農だより」バックナンバーから当時の様子を覗いてみます



今回紹介するのは、平成2年7月20日発行「酪農だより第342号」より、「コープ美敷牧場 ふれあい事業施設」建設工事着工に伴う神事の様子です。

神事には、京都生協 内原副理事長、大山乳業 中原組合長など約40名が出席され、工事が安全に行われ、今後事業が長く発展していくよう祈願しました。

酪農だより vol.726

発行責任者/小前孝夫 編集責任者/平野 浩
印刷所/山本印刷株式会社 発行日/令和4年7月20日



大山乳業農業協同組合

〒689-2393 鳥取県東伯郡琴浦町保 37-1
TEL.0858-52-2211(代) FAX.0858-53-1501
https://dainyu.or.jp E-mail:email@dainyu.or.jp